

しょうのだより

鈴鹿市立庄野小学校通信
No. 8
令和5年 6月30日

自然教室（6年生）

6月9日（金）、大杉谷自然学校に行ってきました。目的地が近くなると、車窓から見える風景に、「山やあ！」「川やあ！」と興奮気味でした。お天気に恵まれ、外での活動は予定通り実施することができました。入所式でスタッフから山での注意を受けた後、いよいよ伐採場所に向かいました。林業家の方から伐採の仕方や樹皮の剥ぎ方を丁寧に教えていただき、実習に入りました。2グループに分かれて、交替で山での伐採体験と、伐採済みの樹木の枝切りと樹皮はぎを体験しました。

6人ほどの班で、皆で協力して切り込みを入れ、1本の木を伐採させてもらいました。倒す方向にも十分に気を配ることが必要であることも教えていただきました。伐採した木は丁度、児童と同じ年数で、年輪を一生懸命に数えていました。山の下での枝を切りと樹皮はぎ体験は、児童皆が熱中して作業にあたりました。特に、樹皮は気持ちよくすーっとはぐことができ、また、樹皮を除いた木はつつるで触り心地も抜群でした。

最後に、自然学校に戻り、大台杉で記念のキーホルダーづくりをし、磨いたり、気に入ったスタンプで絵柄をつけたりして楽しみました。

日常ではできない体験をすることができ、皆生き生きとした表情でした。

伐採した木は、足場丸太として売られ、売り上げは、学校に寄付していただけるそうです。

